

生涯学習相談がスタートします

問い合わせ 公民館 ☎35-0700

日時 5月7日～(月)午前10時～正午・午後1時～4時 会場 市民センター事務所前
 内容 自分に合う講座を見つけた!、講師情報を教えてほしいなどの生涯学習相談を公民館・生涯学習アドバイザーがアドバイザーします。

春の公民館講座

問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998(〒659-0068 業平町8-24)

【幼児教育講座】

■期間 6月7日～29日・午前9時30分～11時 全4回 ■会場 市民センター203室ほか ■内容 『?』を育てる子育てを!、京都大学准教授・塩瀬隆之氏/「ばくのおもしろ子育て」ラジコ・パーソナリティー・谷五郎氏/「絵本オベラ」テノール歌手・畑儀文氏/「幼児から、丈夫で健康な体をつくるために」武庫川女子大学教授・松井徳光氏 ■定員 40人 *市民優先 託児 2歳児以上の就学前幼児<1人・400円> ■受講料 1,700円 ■申し込み 5月17日(木)<必着>までに、講座名・住所・氏名・電話番号、託児希望のかたは子どもの氏名・年齢を記入し、はがきまたはファクスで上記へ



美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

古代の芦屋～珠玉の出土品～展《4月14日～9月23日・月曜日休館》

市では、近年の発掘調査で、貴重な遺物が数多く出土しています。特に、平成9年度から行われた山手幹線の整備に伴う発掘調査をご紹介します。月若遺跡・業平遺跡等から出土した石器や土器は、古代の人々の暮らしぶりを知る上で重要です。また金津山古墳や打出小槌古墳では、埴輪や副葬品から古墳に埋葬された人への思いが読み取れます。本展では、芦屋における古代の歴史を今に伝える貴重な出土品を公開します。
 ■期 間 4月14日～9月23日・午前10時～午後5時<月曜日休館>
 ■観 覧 料 一般300円・大生200円・中学生以下無料

春の芦屋アート・バザール

■日時 5月3日(木)・4日(金)午前10時～午後4時<雨天中止> ■会場 美術博物館・前庭 ■申し込み 直接会場へ<入場無料>

ワークショップ 「没後40年 吉原治良」展 関連企画

■日時 5月5日(土)午前11時～午後4時 会場 美術博物館・2階ホワイエ
 ■講師 造形作家・寺島どり氏 参加料 要観覧料 ■申し込み 直接会場へ

ギャラリートーク 「没後40年 吉原治良」展 関連企画

■日時 5月12日(土)午後2時～ 会場 展示室 ■内容 当館学芸員による展示解説 参加料 要観覧料 ■申し込み 直接会場へ

みんなで歌いましょう

■日時 5月18日(金)午後1時30分～3時 ■会場 美術博物館・講義室 ■指導 I LOVE ASHIYA(歌・加藤純子/ピアノ・沖倫子) ■参加費 500円(観覧料含む)*
 歌集「愛唱歌集(野ばら社)のないかたは、歌集代1,000円別

谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852

【文学館講座】「和泉式部日記」を読む講座(後期)

■日時 5月10日 毎月第2木曜日 6月は第1木曜日・午後2時～3時30分 ■会場 市民センター218室 ■内容 和泉式部日記の後半を1年間で学ぶ ■講師 京都橘大学名誉教授・鈴木紀子氏 ■定員 60人 ■受講料 3ヵ月分・5,400円(6ヵ月前納は割引・10,000円)

GATV 広報番組ガイド

芦屋市広報番組 あしやトライ あんぐる 放送時間(15分)

オープニング	三條公園から	9:00
トピックス	「古代の芦屋 珠玉の出土品」展で月若遺跡出土の小銅鐸展示 市民と市長の集会所トーク	12:00 15:00 18:00
特集	三條地区集会所がオープンしました	22:30
お知らせ	潮芦屋緑地駐車場 夜間閉鎖のお知らせ	※DVD 貸出可
エンディング	「芦屋 橋ものがたり」より	

■「J・COM特別番組」のため、5月13日(日)の③④は、放送を休止します。
 ■広報番組「あしやトライ あんぐる」は、11ch(一部地域を除く)でご覧ください。
 ■番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ ケーブルネット神戸芦屋(J・COM)カスタマーズセンター ☎0120-999-000

人権擁護委員に 日下部昇氏再任



日下部 昇氏

問い合わせ 人権推進担当 ☎38-2055

◆◆「人権相談」のご案内◆◆

いじめ・いやがらせ・名誉棄損・信用問題その他人権に関することでお困りのかたは、人権相談をご利用ください。
 人権相談は、毎月第2・第4火曜日の午後1時から4時まで、市役所北館2階会議室2で実施しています。<要予約>相談内容等の秘密は厳守します。

奨学金の申請を受け付けます

資格 経済的理由により修学が困難で、次の要件を満たしているかた
 高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校(1～3学年)、特別支援学校の高等部、またはこれに準ずる学校の高等部に在学していること。
 申請者の生計を維持する人が、市内に居住(住民登録・外国人登録)していること。
 申請者の生計を維持する人の年間所得額が基準額以下であること。
 申請 <書類配付>5月21日(月)から
 <受け付け>6月7日～29日までに、市内の公立高校へ在学しているかたは各高校へ、その他のかたは下記へ
 問い合わせ 教育委員会管理課 ☎38-2085

有害図書は白ポストへ

青少年愛護センターでは、子どもたちに見せたくない成人向け雑誌やDVDなどを回収するため、市内6カ所に「白ポスト」を設置しています。現在は、ステンレス製の物に更新していますが、従来どおり「白ポスト」としての役割を担い、青少年愛護センターで定期的に回収作業を行っています。
 有害図書や有害DVDなどはご家庭に持ち込まず、白ポストへ投かんしてください。設置場所は次の6カ所です。ご協力をお願いします。
 【白ポスト設置場所】
 市役所北駐車場
 JR芦屋駅南側・緑地内
 JR芦屋駅北・ベドストリアンデッキ内
 阪神打出駅北側
 グルメシティ芦屋浜店東側・バス停北側
 阪急芦屋川駅駅前広場内



問い合わせ 青少年愛護センター ☎31-8229

障がい理解のための講演会 in 芦屋

日時 5月13日(日)午後1時～4時40分 会場 ルナ・ホール 対象者 教育関係者・保護者・福祉関係者・ロータリークラブ会員・一般 内容 <第1部>講演「社会的弱者への支援と連携」・慶応義塾大学商学部教授・中島隆信氏 / <第2部>シンポジウム「障がい者へのライフステージにおける支援のあり方」 申し込み 下記または芦屋川ロータリークラブ ☎22-0084 まで



問い合わせ 学校教育課 ☎38-2087

人権特集



「ネットいじめ」について
 たとえば学校でのいじめを例に考えてみましょう。インターネットがなかった時代は、いじめられるのは少なくとも学校にいる間だけでした。

数年前、中学三年生の女の子が身を投げて自殺した事件がありました。親しい友人にしか教えていなかった彼女のブログに、匿名で「あなたが来たら運動会が台無し」などと書き込まれたことが原因でした。それだけインターネット上で匿名で

憲法週間 5月1日▶7日

問い合わせ 市民参画課 人権推進担当 ☎38-2055
 毎年5月3日の憲法記念日を含む5月1日から7日までの1週間を「憲法週間」とし、関係機関の協力を得て、国や地方行政機関では、憲法の精神や司法の機能を国民に理解してもらうための取り組みを行っています。この機会に、民主主義・平和主義と基本的人権の尊重を定めた日本国憲法の意義を再確認し、身近な人権問題について考えてみましょう。



考えてみよう!! 「インターネットと人権侵害」

「プロフィール」
 《プロフィール》
 吉川 誠司(よしかわ せいじ)氏
 昭和38年生まれ。平成8年(1996)12月に、「WEB110(ウェブ・ワンテン)」を開設し、代表を務める。オンラインでネットトラブルの相談業務を行うほか、執筆・テレビ出演・講演・政府系研究会の委員等を兼任する。現職は、インターネット・ホットラインセンター副センター長。

インターネットは社会的・経済的活動の基盤として欠かせない存在ですが、ひとたび人権侵害の道具として利用された場合、加害者にとっては低いリスクで瞬時に広範囲に被害を及ぼし得る反面、被害者側は加害者の特定や被害回復においてさまざまな困難に直面することになります。インターネットを使った人権侵害の特徴としては次のようなものが挙げられます。
 ■地理的・時間的制約がない
 瞬時に広範囲に被害を及ぼすことができる。
 ■匿名性
 誰が敵で誰が味方か分からない。なりすましも容易。
 ■身近な人も信じられなくなる。
 話し合いによる解決が困難。
 ■誰が自分をいじめているのかも明らかです。
 でもネットいじめでは、級友になりましたメールで二十四時間絶え間なく「死な、や、うざい」などの嫌がらせをしたり、書きたくした匿名で心ない中傷を繰り返す。つまり、昼夜を問わずどこからでも嫌がらせが可能です。
 深夜にわが子が寝ているかと思いきや、布団の中からクラスメイトに中傷メールを送りつけていた、なんていうこともあるわけです。
 一方、被害者のほうは、どこにいってもいじめから逃れることができず、見えない相手からの攻撃に悩まされ続けることになりがち。自分の味方だと思っていた親友が、実は匿名で自分を中傷していたと知って、誰も信じられなくなって不登校になってしまうこともあります。

「差別的書き込み」について
 平成十五年五月から十六年十月までの約五百五十日間にかけて、東京を中心に全国の被差別部落出身者やハンセン病患者・障がい者などが悪質な差別を繰り返されるという「連続大量差別はがき事件」が起きました。やがて犯人が逮捕されて

「ネットから情報を選び取る力」
 インターネットの情報は、玉石混濁だとよく言われます。検索すれば膨大な量の情報が出てきますが、全部が真実ではなく、間違った情報もある。悪意による虚偽の情報もある。ところが、ネットの特性として、正しい情報を見極められる能力、すなわちメディアリテラシーを一人ひとりが身に付けることで、不確かな噂や中傷に惑わされる人が減り、その結果、罪なき人々の人権が守られることになるのだらうと思います。そのためには、一つの情報をうのみにせず、必ず複数の情報を参照するとともに、情報源としての信頼性の高さも重視することが大切です。インターネットが人を傷つける道具ではなく、人を幸せにする道具であってほしいと、願ってやみません。

あしや消費者フェア

～親子で学ぼう たのしい一日はかって つくって お買い物～

日時 5月27日(日)午前10時～午後3時 会場 経済課・消費生活センター(公光町5-10) 内容 講話「ネット通販」午前10時30分～午後1時30分 / 講話「くらしと計量」午前11時～午後2時 / 重宝あてクイズ 粗品進呈 / パルーンアートほか

問い合わせ 経済課 ☎38-2179

いきいきシネマサロン「小川の辺」

藩命は、妹の夫である親友を討つことであった。藤沢周平原作。藩命が。愛が。兄弟の過酷な宿命を描いた、最高傑作。

■日時 5月19日(土) 午前10時10分～午後1時～午後3時30分 ■会場 ルナ・ホール ■出演 東山紀之・菊地凛子・西岡徳馬・藤竜也ほか/篠原哲雄監督作品 / 2011年・日本・1時間43分 ■参加費 中学生以上1,000円・小学生500円 広報掲載記事持参で、中学生以上200円割引

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

ワンコインシアター「世界の名作を！」

モーツァルトの恋

珠玉の名曲とともに巡る、モーツァルト後半生の愛と苦悩の軌跡

■日時 5月26日(土) 午前10時～午後2時 ■会場 上宮川文化センターホール ■出演 ハンスホルト・ヴィンマーカスほか/1942年・オーストリア・モノクロ111分 ■参加費 中学生以上500円(当日券のみ)

問い合わせ 上宮川文化センター ☎22-9229

講演会「子どもたちの携帯やネットに潜む危険」

～不審者との接点を断つために～

日時 5月28日(月)午後2時30分～3時30分 会場 経済課・消費生活センター2階第1会議室(公光町5-10) 講師 兵庫県情報セキュリティサポーター・篠原嘉一氏 対象 先着20人 申し込み 下記へ

問い合わせ 芦屋市消費者協会 ☎38-2179 (経済課内)